

#5祭司の学者エズラ、そして多くのエズラ(神の言葉に精通した者たち)の必要BEV3/20-26 エズラは祭司であり、学者でもありました。ですから、彼は文字の学者ではなく、祭司の学者でした。エズラ7:6 このエズラは...エホバ・イスラエルの神が与えられたモーセの律法に精通した学者であった。エホバ・彼の神の御手が彼の上にあったので、王は彼のすべての願いをかなえた。A祭司は、主とミングリングされ、主で浸透されている人です。エズラはこのような人でした。Bエズラは、神に信頼する人であり、神と一である人であり、神の言葉に精通している人であり、神の心、神の渴望、神のエコミーを知っている人でした。Cエズラは祭司の学者として、絶えず主と接触することによって主と一でした。Dエズラは新しいことを何も語りませんでした。彼が語ったことは、モーセがすでに語っていました。E祭司たちとレビ人は、学者エズラの所に集まって来ました。それは、律法の言葉をより深く知るためでした。ネヘミヤ8:13で、「より深く知る」とは、内在的な意義を理解することを指しています。ネヘミヤ8:13 二日目に、すべての民の父祖の家のかしらたち、祭司たち、そしてレビ人は、学者エズラの所に集まって来た。それは、律法の言葉をより深く知るためであった。IIエズラは天的な真理でイスラエルの民を教育することによって、彼らを再構成しました。それは、イスラエルが神の証しとなることができるためでした。ネヘミヤ8:2 祭司エズラは...会衆...の前に律法を持って来た。3そして、彼は...それを朗読した。すべての民の耳は律法の書に傾けられた。6エズラがエホバ・大いなる神をほめたたえ、すべての民は手を挙げて、「アーメン、アーメン」と答えた。8彼らは神の律法の書を読み、解釈してそのより深い意義を解き明かしたので、民はその読んだことを理解した。Aイスラエルに対する神の意図は、地上で神聖に構成された民を持ち、神の証し、すなわち、神の言葉で再構成された民とすることでした。コロサイ3:16 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い...B捕囚から帰還した後、イスラエルの民は依然として手に負えませんでした。なぜなら、彼らはバビロンで生まれ育ち、彼らの構成においてバビロン人になっていたからです。1バビロンの要素が彼らの中へと造り込まれ、彼らの存在の中へと構成し込まれていました。2彼らは父祖の地に帰還してイスラエルの国の市民となった後、神の言葉で再構成される必要がありました。C神の民を教え、再構成して、神にしたがった文化、神を表現する文化へともたす必要がありました。このような種類の文化は多くの教育を必要とします。Dエズラは神の民を再構成するために、とても有用でした。なぜ

なら彼は、天的で神聖な構成と文化の総合計を備えており、彼を通して、民は神の言葉で再構成されることができたからです。Eエズラは民を神の御言葉に戻し、彼らが神聖な御言葉の中の天的な真理で再教育され、再構成されるようにしました。F神の民を再構成するためには、神の口から出て来て、神を表現する言葉をもって、彼らを教育する必要がありました。1神の民を再構成するとは、彼らを神の言葉の中へと入れ、言葉で浸透させることによって、教育することです。2神の言葉が私たちの内側で働くとき、神の霊、すなわち神ご自身は、言葉を通して、自然に神の性質と神の要素を私たちの存在の中へと分与します。このようにして、私たちは再構成されます。2テモテ3:16-17 聖書はすべて、神の息吹かれたものであり、人を教え、戒め、矯正し、義の中で訓練するのに益があります。それは、神の人があらゆる良いわざのために十分に装備されて、完全な者になるためです。Gエズラの務めを通して、イスラエル(予表において)は再構成された結果、特別な国、すなわち神へと聖別され分離されて、神を表現する国となりました。イザヤ49:6 あなたが私のしもべとなって、ヤコブの諸部族を起し、イスラエルの保護された者を戻す…。私はまた、あなたを諸国民の光とし、私の救いを地の果てにまで至らせる。1捕囚から帰還した人は、個人的にも団体的にも再構成されて、神の証しとなりました。2彼らは神の思想、神の考慮、神であるすべてを注入されました。これは彼らを神の複製としました。3このような神聖な構成によって、すべての者が命と性質において神となりました。その結果、彼らは神聖な国となり、神聖な特性を表現しました。1ペテロ2:9 ...あなたがたは選ばれた種族、王なる祭司の体系、聖なる国民、所有として獲得された民です。それは、あなたがたを暗やみから、驚くべき光の中へ召してくださった方の美德を、あなたがたが告げ知らせるためです。III主の回復の中で、私たちは多くのエズラを必要とします。彼らは祭司として教える者であり、神と接触し、神で浸透され、神と一であり、神とミングリングされ、神で満たされ、神の御言に精通している人です。このよう人が資格づけられて、回復の中で教える者となります。A主イエスが人々を教えたのは、彼らをサタンの暗やみから、神聖な光の中へともたすためでした。使徒26:18 彼らの目を開き、彼らを暗やみから光へ、サタンの権威から神に立ち返らせるのである。それは、私にある信仰によって、彼らが罪の赦しと、聖別された人たちの間での嗣業を受けるためである。1人が罪の中へと墮落したことは、神との交わりを壊し、すべての人を無知にして神を認識しないようにしました。そのような無知は、暗やみと死をもたらしました。2主は世の光で

あり、大いなる光として来て、死の影の中に座っている民の上に輝きました。3 主の教えは光の言葉を解き放ち、暗やみと死の中にいる者が命の光を受けるようにしました。B 教えは啓示と等しく、啓示はおおいを開くことです。1 教えることは、おおいを取り去ることです。私たちは人を教えているとき、おおいを取り除いて、彼らが三一の神の何かを見ることができるようになります。2 私たちが召会の集会で何かを語っているとき、私たちの語ることは、おおいを取り去ることであるべきです。これは、私たちの教えることが、啓示を提示すべきであることを意味します。2 テモテ 2:2 また多くの証人の前で私から聞いた事を、他の人たちにも教えることができる忠信な人たちにゆだねなさい。15 あなたは良しと認められた者、真理の言を真つすぐに裁断する、恥じるところのない働き人として、神に自分自身をささげるように、熱心に努めなさい。C 回復には最高の真理があります。その真理は、過去の数世紀にわたって回復された真理の究極的完成です。1 満たされなければならない最大の必要は、主の回復にいる聖徒たちを真理の中へともたらして、回復を前進させることです。1 テモテ 2:3 私たちの救い主・神...4 ...はすべての人が救われて、真理の全き知識へ至ることを願っておられます。2 私たちは、聖書における客観的な真理と主観的な真理の両方を持っています。3 私たちは聖書の研究において、単に「枝」に注意を払うべきではなく、「根」と「幹」の中へと深く入り込むべきです。4 私たちは、神のエコノミーとキリストのからだとの各段階の、結晶化された意義を見る必要があります。D 真理で構成されることは、真理が私たちの中へと造り込まれて、私たちの内在的な存在、すなわち私たちの有機的な構成となることです。1 神聖な啓示の内在的な要素は、私たちの存在の中へと造り込まれ、構成し込まれなければなりません。2 いったん真理が私たちの理解を通して私たちの中へと入りこむなら、私たちの記憶の中にとどまります。そして私たちの記憶の中にとどめ、それは私たちに真理の蓄積を持たせます。3 真理は私たちの記憶の中へと入り込んだ後、常時の長期的な養いとなります。そして私たちは真理の蓄積を持ち、常時の養いの下にいます。E 主の回復にいるすべての聖徒は、神聖な啓示において訓練されるべきです。1 聖書におけるほとんどすべての極めて重要な啓示は、ニー兄弟とリー兄弟の務めの中で扱われてきました。私たちはこれらの純粹で健康な事柄に注意を払うべきであり、「毒うり」を集めることに時間を浪費すべきではありません。2 私たちはみな、ライフスタディと、回復訳とフットノートを通して助けを受け、聖書の言葉の内在的な意義を見る必要があります。

神戸に在る召会交わりと報告事項

1. 3/19 本山学生福音センターで主日集会開始:
2. 余力聖美S・ルーカス君、林純正B、純安S 来日:
本山学生福音センターのopenに合わせて、ブレンディングに来られます。聖美S:3/18-29、純正B:3/18-25、純安S:3/18-23
3. 3/21(火・祝)の祈り集会: 祝日のため、**19:00-20:30**に時間変更して行います。
4. 3/21(火・祝)YP Welcome RGブレンディング:
リジョイスガーデンに**9:10**到着。昼食は、BBQです。**15:30**下山。各地区、誰でも参加可能です。【参加費(交通費500円込み)】大人:1500円、大・中・高生:1000円、小学生:800円、幼児:600円、乳児:500円※福音友人、新しくYPに入る人は、500円です。申し込み締め切りは、3/19(主)です。各地区でとりまとめて、武富夏美SにLINEで連絡して下さい。
5. 調布の石合S、前田朱見S神戸ブレンディング:
3/27-29にブレンディングに来られます。
6. 東大阪とのブレンディング:
3/25(土)-3/26(主)に東大阪からの家族、手話者含めて、29名来られます。宿泊10名、3/25(土)のみ3名、3/26(主)のみ16名。
4. 3月国際長老責任者訓練:
3/31(金)8:30-17:30 M1,M2,M3
4/1(土)8:30-17:30 M4,M5,M6
4/2(主)13:30-17:30 M7,M8
5. 3月-4月福音集会担当按配:
3/26 六甲、4/2 三宮・神戸、4/9 魚崎・六アイ、4/16 YP、4/23 六甲、4/30 召会全体@魚崎で合同集会
6. 3月-4月土曜8:30-9:00の預言準備集会担当:
3/25 本山、4/1 YP、4/8 三宮・神戸、4/15 夙川、4/22 魚崎・六アイ、4/29 六甲
7. 5月全国特別集会:
5/5(金・祝)13:30-15:30 集会1
5/6(土)10:00-12:00 集会2
13:30-15:30 集会3
5/7(主)10:00-12:30 パンさき集会、集会4
今年は東京に集まります。青少年ブレンディング、子供集会も行われます。現場参加希望の兄弟姉妹は、宿泊按配もあるので、**4/1(土)**までに、各地区とりまとめて、武富夏美Sにまでご連絡ください。

CP1毎日聖書を読み、天的真理で再教育され、再構成され、地上での神の団体的な証しとなる

IEエズラは民を神の御言葉に戻し、彼らが神聖な御言葉の中の天的な真理で再教育され、再構成されるようにしました。ネヘミヤ8:2 祭司エズラは...会衆...の前に律法を持って来た。3そして、彼は...それを朗読した。すべての民の耳は律法の書に傾けられた。6 エズラがエホバ・大いなる神をほめたたえると、すべての民は手を挙げて、「アーメン、アーメン」と答えた。... 8 彼らは神の律法の書を読み、解釈してそのより深い意義を解き明かしたので、民はその読んだことを理解した。

コロサイ3:16 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い...

神の言葉は私たちを再構成します。私たちはみな自分自身の性情と習慣的な振る舞いを持っていますが、神は彼の言葉を通して私たちを再構成することができます。こういうわけで、私たちは聖書を読む必要があるのです。神の言葉は徐々に私たちの思いと考え方を変えます。神の言葉はその霊と一です。神の言葉が私たちの内側で働くとき、その霊は言葉を通して、神の要素を伴う神の性質を自然に私たちの存在の中へと分与します。私たちは、そのような分与が私たちの内側で起こっていることに気づきさえしないかもしれません。このようにして、私たちは再構成されます。

バビロンの捕囚からエルサレムに帰還した者の大部分は、イスラエルではなくバビロンで生まれ育ちました。バビロンの要素が彼らの中へと造り込まれ、彼らの存在の中へと構成し込まれていました。ですから、彼らは父祖の地に帰還してイスラエルの国の市民となった後、再構成を必要としました。エズラはこの点でとても有用でした。なぜなら彼を通して、民は神の言葉で再構成されることができたからです。

イスラエルに対する神の意図は、地上で神聖に構成された民を持ち、神の証しとならせることでした。神の民が彼の証しとなるためには、神の言葉で再構成されなければなりません。エズラとネヘミヤの下で、イスラエルの帰還した民は神の言葉を通して、集団的に神によって、また神で構成され、神の証しとしての国となりました。

私たちは再構成されるために、聖書の六十六巻の書を何度も読む必要があります。私は六十五年以上も御言を読んできた者として、御言を日ごとに読むことを通して、再構成されてきたと証しすることができます。毎日私は少しずつ再構成されます。

適用:青少年・大学生、新人編

証1私は聖書を読むたびに難しく感じ、「聖書は自分には難しすぎて理解できない」という覆いがありました。ある時ネヘミヤ記で、私たちはバビロンからエルサレムに帰還しても、内側はバビロンの構成のままなので、神の言葉で再構成される必要がある、と読みました。そこで主に祈りました、「主イエスよ、私は、聖書は難しいと思っていますが、神の言葉で再構成される必要があるので、聖書を読む必要があります。主よ、あなたに開きます。私に神の言葉に対する食欲、理解力を与えてください」。御言葉に来るたびに、この祈りをすると、御言葉は私に対してますます光を放ち、甘くなりました。3年前からリー全集の追求が始まり、主日以外毎日30分追求しています。とても享受があり、主の言葉に対する食欲が増えて、他の霊的書物も読みたくなりました。内側は再構成されつつあると感じています。

また最近、毎日食べている食べ物について主が触れてくださいました。私は炭水化物や甘いものが好きで太っています。それは主によって制限される必要があると照らされて、主に祈りました。「主よ、今まで、私は食べたいものだけ食べる古い人の習慣の中にいました。主よ、私の食生活においても再構成してください」。不思議と祈った後、お菓子などに対して味わいがなくなり、そして夜遅く食べることもなくなりました。これは外側で無理やり矯正した結果ではなく、御言葉によって再構成されて、思いが更新されたからだと思います。主に感謝します。

証2私は救われてすぐの小学校高学年の時、集会の中で年上の兄弟姉妹と同じように預言をするために、毎週準備していました。しかし聖書の御言葉を享受して分け与えるというのがどういう事なのかよく分かっていませんでした。そのような時、祈り読みの仕方について兄弟姉妹の前で分け与えることになったので、そのために実際に奉仕者の兄弟姉妹が私と一緒に御言葉の祈り読みを多くしてくれました。聖書を祈り読みすると、食べて享受することができるだけでなく、内容を良く理解することができました。その結果、霊を活用して兄弟姉妹の前で分け与える事ができました。それ以来、私は主日の集会での預言準備をする時に、聖書の言葉を自分の力で理解しようとはせず、まず祈り読みして享受してから、兄弟姉妹に分け与えるようになりました。そうすることで私は聖書の御言葉に内側で触れ、御言葉で構成され、満たされ、語り出すことができるようになりました。主に感謝します。

CP2 おおいを取り除かれ、神の啓示を見て、真理をもって構成され、地上で神の証しとなる

III B1 教えることは、おおいを取り去ることです。私たちは人を教えているとき、おおいを取り除いて、彼らが三一の神の何かを見ることができるようになるべきです。**2** 私たちが召会の集会で何かを語っているとき、私たちの語ることは、おおいを取り去ることであるべきです。これは、私たちの教えることが、啓示を提示すべきであることを意味します。**3** 今日の多くのエズラは労苦して、真理をもって神の民を教育することによって、彼らを構成するべきです。それは、彼らが地上で神の証し、すなわち神の団体的な表現となるためです。使徒26:18 彼らの目を開き、彼らを暗やみから光へ、サタンの権威から神に立ち返らせるのである。それは、私にある信仰によって、彼らが罪の赦しと、聖別された人たちの間での嗣業を受け取るためである。2テモテ3:16 聖書はすべて、神の息吹かれたものであり、人を教え、戒め、矯正し、義の中で訓練するのに益があります。**17** それは、神の人があらゆる良いわざのために十分に装備されて、完全な者になるためです。

私たちは神のものを見るときはいつでも、自分たちの誤り、悪事、欠点、罪を認識します。その結果、私たちは戒められ、叱責されます。...私たちが聖書を読んで啓示を受けるとき、その啓示は私たちに戒め、また私たちに叱責します。教えや啓示は私たちに戒めをもたらす、戒めは矯正を生み出します。矯正は間違っているものを正しくし、人を正しい道へ戻し、真っすぐな状態に回復することです。私たちは矯正された後、適切な訓練、すなわち義の中での訓練を受けます。パウロはここで、「教え」、「戒め」、「矯正」にはどんな修飾語句も用いませんでしたが、「訓練」には修飾語句を用いて、義の中での訓練について語ります。義は正しくあるという事柄です。そのゆえに、ここの訓練は私たちが正しくあるためです。

私たちが戒められ、叱責される理由は、私たちが多くのさまざまな点とさまざまな面において間違っているからです。私たちは神に対して、キリストに対して、その霊に対して間違っているかもしれません。私たちは、召会に対して、兄弟姉妹に対して、夫あるいは妻に対して、親に対して、子供に対して、隣人に対して、さらには自分自身に対してさえ間違っているかもしれません。私たちは、お金の使い方において、時間の使い方において、服の着方において、髪型において間違っているかもしれません。私たちはそれほど多くのさまざまなことにおいて間違っているため、聖書を読むときに受ける啓示によって叱責されます。

適用:ビジネスパーソン、大学院生編

エペソ1:17 私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、彼を知る全き知識を得させ、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、**FN**知恵と啓示の霊知恵は、私たちの霊の中にあり、それによって私たちは神の奥義を知ります。啓示は、神の霊に属するもので、覆いを開いて私たちにビジョンを見せます。私たちはまず、知恵、すなわち理解する能力を持って、霊の事柄を知ります。次に、神の霊は霊の事柄を啓示して、私たちに霊的な理解を与えます。**証** 私は大学院を修了し、全時間奉仕を始め、台湾に訓練に行く前の一年間、多くの務めからのメッセージを読みました。当時、朝毎の食物が出版される前でしたが、A3の裏表の分量(現在の毎週のプリントと同じ)で毎週の祈り読みの御言葉とメッセージの抜粋を作成していました。最適なメッセージを抜粋するために、2~3箇所から選択する必要があったので、多くのメッセージを読む必要がありました。その時、自分がいくら読んでも務めからのメッセージの表面は理解しても、私の思いに宗教観念、日本文化、天然の個性などの覆いが掛かっているため、聖書の本質に入っていけないことが分かりました。そして、主に次のように祈りました、「おお主イエスよ、私には多くの先入観、宗教観念、文化的な考え方、天然の個性などの覆いがあり、私がビジョンと啓示を理解する妨げになっています。心を主に向けます。私の覆いを取り除いてください」。そうすると、少し覆いを取り除かれ、そのプリントを作成することができました。

その後、全時間訓練が始まる前、1986年5月~6月に台湾に行きました。そして8月中旬から全時間訓練に参加しました。この時、アンドリュー・ユウ兄弟、ベンソン・フィリップ兄弟などの模範を見て照らされました。彼らは中国人の文化やアメリカ人の文化の外にあり、キリストの中にいる人でした。彼らは私が読んで理解したメッセージの内容である神のエコノミーの中にいる信者でした。

私はこの時から、自分も小さな模範になれるように願い始めました。「主イエスよ、私が周りの人に、キリストの中にいる人の模範を示すことができますように! 主よ、私に恵みを与えてください!」。

祈り おお主イエスよ、神の言葉に来る時、自分の文化、宗教観念、先入観を持ったままだと、彼らが覆いとなって、神の言葉を正しく受け取ることができません。御言葉に来る時、知恵と啓示の霊を与えてください。私の覆いを取り除いてください。神の啓示を見て神のエコノミーの中にある兄弟姉妹の模範に倣い、新人たちによってキリストの中で見いだされる模範となることができますように。